

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2023年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	栄養情報活用基礎			授業形態	演習				
科目コード	309900	単位数	1単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブラーニング	○
担当教員名	生地 暢、木村 志緒、出口 佳奈絵							ICT活用	○
授業概要	<p>本科目の目的は大きく3つあります。目的ごとに各教員がオムニバスで担当する。授業資料はUNIPAにて配布する。</p> <p>1) 木村担当(5回分): 余白を変更したり、ページ番号を付けたりといった基本的なページ設定や、PC操作を効率的に行うためのショートカットキー活用のスキル等を習得することにより、食事計画論実習Ⅰをはじめとする実験・実習レポート作成がスムーズに行えるようにする。また本授業で習得したスキルを、自分自身のレポート作成に活用するとどまらず、他者へのサポートにおいて用いることにより、コミュニケーション能力を高めることにつなげていく。</p> <p>2) 生地担当(3回分): 情報倫理や情報セキュリティの基礎を理解し、情報検索の意義および方法を学び、その利用マナーやルールを理解する。その後、テーマを設定し、得た情報を活用して、レポート作成を行う。</p> <p>3) 出口担当(3回分): 適切な栄養情報や成果を提案・報告するために必要なプレゼンテーションの基本的スキル習得および向上を目的とする。何をどのように表現すると受け手に「伝わりやすいか」を常に考えながら、相互理解と思いやりのあるコミュニケーション力の充実に目指す。</p>								
関連する科目	食事計画論実習Ⅰ・食品衛生学実験・応用栄養学実習								
授業の方法と進め方	1) 木村担当分: 操作の流れを動画で確認し、実際にパソコンで取り組む。2) 生地担当分: 情報検索・モラル等について学び、テーマに基づいたレポート作成を行う。3) 出口担当分: 基本的操作を確認し、テーマに基づいて作成したパワーポイントでプレゼンテーションを行う。								
授業計画【第1回】	レポート作成におけるPC活用その1(木村) 作成例1を参照して、自分自身の提出物に取り組む。								
授業計画【第2回】	レポート作成におけるPC活用その2(木村) 作成例2を参照して、自分自身の提出物に取り組む。								
授業計画【第3回】	栄養計算におけるPC活用(木村) ICT活用の1つとして成分表webアプリ「栄養Pro」を活用した栄養計算に取り組む。								
授業計画【第4回】	レポート作成におけるPC活用その3(木村) 作成例3を参照して、自分自身の提出物に取り組む。								
授業計画【第5回】	国試勉強におけるPC活用(木村) ワード等を活用して、知識のまとめ方を学習する。								
授業計画【第6回】	情報検索の基礎(生地) 情報(文献)検索の意義およびその方法と活用について学び、検索・利用マナーやルールも同時に学ぶ。								
授業計画【第7回】	情報を利活用したレポート作成(生地) テーマに基づいた情報(文献)検索を行い、それを利用したレポート作成方法について学ぶ。								
授業計画【第8回】	情報を利活用したレポート作成(生地) テーマに基づいた情報(文献)検索を行い、それを利用したレポート作成方法について学ぶ。								
授業計画【第9回】	プレゼン資料の構成(出口) パワーポイントを用いたプレゼン資料の作り方(基礎)を学ぶ。								
授業計画【第10回】	プレゼン資料の作成(出口) パワーポイントを用いたプレゼン資料の図表やレイアウトの工夫(応用)を学ぶ。								
授業計画【第11回】	パワーポイントを活用した成果発表(出口) パワーポイントによる成果発表(活用)を通して意見交換を行い、客観的視点を学ぶ。								

授業の到達目標	<p>1) 基本的なPCスキル等を習得することにより、実験・実習レポート作成がスムーズに行えるようにする。【知識・理解の獲得】</p> <p>2) 他者へのPC操作のサポートを通して、コミュニケーション能力を高める。【コミュニケーション・スキルの獲得】</p> <p>3) 情報検索方法およびルールを理解し、基本的な情報利活用が出来る。【知識・理解の獲得】 【情報リテラシーの獲得】</p> <p>4) 適切な資料作成と成果発表の重要性を自覚し、プレゼンテーションスキルの向上に努める。【問題発見力の育成】 【情報リテラシーの獲得】 【コミュニケーション・スキルの獲得】</p>
学位授与の方針 (DP) との関連	<p>1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)</p>
授業時間外の学習【予習】	<p>1) 授業日以前に授業資料や動画を提示するので、自身の疑問点を明らかにしておくこと。(30分)</p> <p>2) 日常生活のなかで、「栄養・食」というキーワードの情報に関心をもっておくこと。(30分)</p> <p>3) 日常生活のなかで、どのような「伝え方」があるのかに興味・関心をもっておくこと。(30分)</p>
授業時間外の学習【復習】	<p>1) レポート作成に学習したPCスキルを活用できるか確認すること。(30分)</p> <p>2) 情報倫理等に照らし合わせながら、さまざまな情報を得るようにしておくこと。(30分)</p> <p>3) 受け手に「伝わりやすいか」を考え、柔軟に工夫すること。(30分)</p>
課題に対するフィードバック	<p>1) 当日の進捗状況を確認する。</p> <p>2) 課題レポートのフィードバックを行う。</p> <p>3) 成果発表に対するコメントを行う。</p>
評価方法・基準	<p>1) 本授業で学習したことが食事計画論実習 I のレポート作成に活用されているかを評価する。</p> <p>2) 課題レポートで評価する。</p> <p>3) 資料作成への取り組みと成果発表で評価する。</p>
テキスト	必要に応じて資料を配布する。
参考書	
備考	